

講師紹介

福島県立医科大学地域産婦人科
支援講座 教授

本多つよし氏

福島県立医科大学地域産婦人科
学講座教授の傍ら、いわき市立
総合磐城共立病院に勤務。「定
期的な子宮がん検診で、守ろう
子宮を！」という信念のもと、
県内外の講演などで子宮がん検
診の大切さを強く訴えている。



波恵ダンス・カルチャーパーク主宰

石山 波恵氏

東京にて名倉加代子氏にジャズダンスを師
事。帰福後、仙台・粉江道子モダンバレエ研
究所にてモダンバレエ・モダンダンスを習得。
1981年、福島市にスタジオ開設。L.A.デュ
プレスタジオ、N.Yブロードウェイダンスセン
ターに留学。
資格/野菜ソムリエ(ジュニアフルーツ&ベジ
タブルマイスター)、健康管理士一般指導員



がん検診キャッチフレーズ

平成29年度がん検診受診促進キャッチフレーズ



がん検診 助かる命 つながる命



- 受けよう!がん検診 守ろう!大切な家族の笑顔
- がん検診 受けない方が こわくない?
- ぼくのため ぜったい行ってね がんけんしんめんどくさいって 言わないで

福島県がん検診受診促進キャッチフレーズとは、見た人ががん検診に行ってみたくなるような標語を県民の皆さんから募集する事業です。

現在、2人に1人ががんになると言われているほど、がんは私たちの身近な病気です。キャッチフレーズを見て、キャッチフレーズを考えてもらうことを通じて、がん検診に関心を持ってもらうことを目的としています。

昨年度は、上記4点のキャッチフレーズが選ばれました。今年度も、200件をこえる応募作品の中から選ばれた優秀作品が、会場にて表彰されます!

会場案内



- JR福島駅東口より徒歩約5分
- 福島交通バス「大町」より徒歩約1分
- お車で越しの場合は、県庁外来駐車場をご利用ください。
※駐車券を会場に持参いただくと、無料でご利用いただけます。

「ジュニア受動喫煙防止ポスターコンクール」ってなに?

自分の意思とは無関係にタバコの煙にさらされることのない社会づくりを推進していく事業の一環として、小学4年生～6年生を対象にポスター作品を募集しました。受動喫煙が周囲の人々に及ぼす影響について、子どもと家族と一緒に考えるきっかけとなるよう実施し、今年度は22作品の応募がありました。最優秀賞に選ばれた作品は、今年度健康増進課が作成する受動喫煙防止ポスターの図柄として県民への受動喫煙防止啓発に使用されます。また、応募いただいた全ての作品をイベント会場内に展示し、最優秀賞・優秀賞の作品が会場にて表彰されます!



がん検診受診促進連携企業とは?

福島県は、下記の企業と「がん検診受診促進企業包括連携」を締結し、がんの正しい知識の普及啓発・がん検診の受診促進等に向けた取組を実施しています。

私たちは、福島県のがん検診受診率向上の取組を応援しています。



主催 福島県 後援 福島市、一般社団法人福島県医師会、公益財団法人福島県保健衛生協会

協賛 株式会社東邦銀行、株式会社大東銀行、東京海上日動火災保険株式会社
住友生命保険相互会社、第一生命保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社
日本生命保険相互会社、株式会社福島民報社、福島民友新聞株式会社
アクサ生命保険株式会社、クオール株式会社、オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社
白河オリンパス株式会社、会津オリンパス株式会社、アフラック生命保険株式会社

お問い合わせ

福島県保健福祉部健康増進課

TEL 024-521-7640

詳しくはホームページへ! 福島県健康増進課 検索

